

子ども読書活動推進事業

～「子ども読書県しまね」をめざして～

島根県教育委員会

豊かな心の育成

感性・想像力

読書活動の推進



確かな学力の育成

情報活用能力

学校図書館の充実

学校図書館活用教育の推進

I. 気運の醸成

- 家庭での読書の推奨
- ・ 島根県の推薦図書を紹介
- ・ 教育レシピ（読書部分）の普及・啓発

ホームページの開設・運営

「子ども読書県しまね」のホームページを開設し、学校図書館や読書にかかわる情報を一元的に発信

学校図書館活用コンクール (子ども読書活動推進奨励賞)

H22 1,031千円
優秀実践校10校を表彰。副賞5～10万円(図書券)。リーフレット、HPで紹介。3年間。

- 読書フェスティバルの開催
- ・ 学校、公立図書館の取組を発信

学校図書館活用推進事業

H22:500千円。

地域ごとに10校の推進校。学校図書館の活動をパネルで地域に発信。単年度。

「学びを支え心をはぐくむしまねの学校図書館」DVDの制作・配付

学校図書館活用教育の推進体制づくり、読書活動、学校図書館を活用した授業実践の実際について、小中学校の取組をDVDに編集。H21事業

学校図書館支援会議の設置

学識経験者・公立中学校長・司書教諭・学校司書・町学校図書館支援センタースタッフの5名からなる支援会議で年3回県施策についての協議

II. 人的支援の充実

学校図書館司書等配置事業

H22 140,963千円

全小中学校に学校司書等を配置するよう財政支援。20万円、100万円、200万円の3種類。5年間。市1/2町村2/3補助

司書教諭の養成事業

H22 4,803千円

受講者旅費の負担。講習経費の補助。司書教諭の全校配置・発令。5年間。

司書教諭研修の実施

平成22年度からの3年間、全ての小中学校の司書教諭(学校図書館担当教員)を対象に県内5カ所で研修を実施

- 学校図書館担当職員等研修の実施
- 学校司書対象、ボランティア対象の研修を実施 H22 1,000千円

「学校図書館大改造」DVDの制作・配付

教職員の協働により学校図書館を改造・整備した県内4小中学校の取組をDVDに編集。校内研修で活用。H21事業

III. 物的環境の整備

- 学校図書館の蔵書の充実
- ・ 市町村への働きかけ

学校図書館活用教育 図書整備事業

H22 60,000千円

調べ学習用図書を市町村公立図書館に寄託することにより、学校図書館活用教育を支援。H22は県内21市町村中、10市町に寄託。一カ所500万円約2,000冊。

学校図書館パワーアップ事業

H22 7,500千円

学校図書館への支援の充実
書架や図書の修繕費、アドバイザー経費、整備作業経費、管理運営経費などを学校に委託。50万円×15校(年)。3年間。

「島根県子ども読書活動推進計画」(H21～25年度)

◎子ども読書活動推進事業については、ここにアクセスしてください。→

子ども読書県しまね

検索

